

保護者の皆様

令和7年10月10日

川崎市立梶ヶ谷小学校
校長 近清 えり子

令和7年度 川崎市学習状況調査、全国学力・学習状況調査 結果の概要と今後の取組について

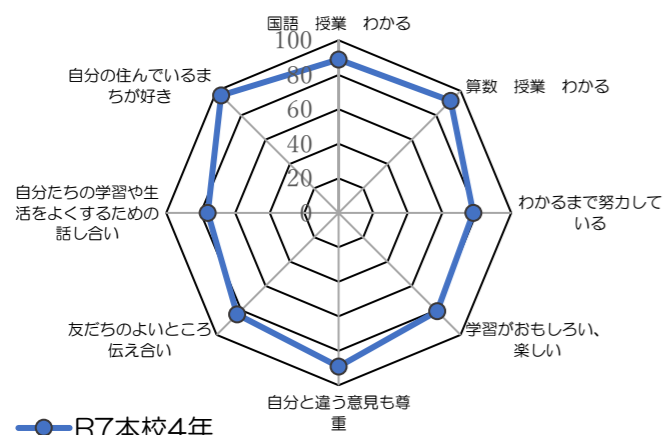
日頃より本校の教育活動にご理解とご協力をいただきありがとうございます。4月11日（金）に行いました4～6年生対象の川崎市学習状況調査の結果と、4月17日（木）に行いました6年生対象の全国学力・学習状況調査の結果をご報告します。本校では学校教育目標（育成を目指す資質・能力、目指す児童像等）の実現に向け、日々の教育活動に取り組んでおり、今後は本調査結果を生かした取組をさらに進めてまいります。なお、本調査によって測定できるのは児童の実態の一部であり、学校における教育活動の一側面です。本資料につきましては、本校の教育活動の成果と課題を把握するための一つの指標としてお考えください。また取組の様子は、今後の学校だよりや学年だより、学校報告会や説明会等でもお伝えします。

学校教育目標（育成を目指す資質・能力、目指す児童像等）

自ら学び 自ら考え 心ゆたかに たくましく生きる子

- ・主体的に学ぶ子どもの育成（自主・自立）
- ・共に支え合う子どもの育成（共生・協働）
- ・自ら行動する子どもの育成（創造・地域・安全）

令和7年度 川崎市学習状況調査 4年生



・算数の授業がわかるの値が91.7ポイントでした。図形（本校4年88.0ポイント、全体4年82.9ポイント）測定（本校81.3ポイント、全体4年74.8ポイント）など、すべての項目において、高い数値になりました。算数における基礎基本の力が身につけていることがわかります。しかし、算数の「思考・判断・表現」が47.2ポイントとなっています。その要因としては問題の中に出てくる考え方に対して、自分の考えを述べる問題での正答率が伸びなかったことが考えられます。これまでも学習の中で友達と考えを伝え合う活動に取り組んできましたが、今後も「なぜ友だちはそう考えたのか」と、相手の考えにも着目できるように学習を進めていきます。

・自分の住んでいるまちが好きの値が96.3ポイントと非常に高い値となりました。昨年度の4年生（現5年生）も92.7ポイントと高い値でしたが、4年生は3年生の時に「伝統の獅子舞」を引き継ぎ、梶ヶ谷で暮らす人々の思いを学んでいます。この活動が、梶ヶ谷のまちへの愛着につながっているのではないかと思います。自分たちが育ったまちの伝統を大切に心が育ち、獅子舞と共に、その思いも次の代へ引き継いでくれたらと考えています。

| | 国語 話すこと 聞くこと | 算数 思考・判断・表現 |
|--------|--------------|-------------|
| R7本校4年 | 81.2 | 47.2 |
| R7全体4年 | 75.5 | 42.8 |

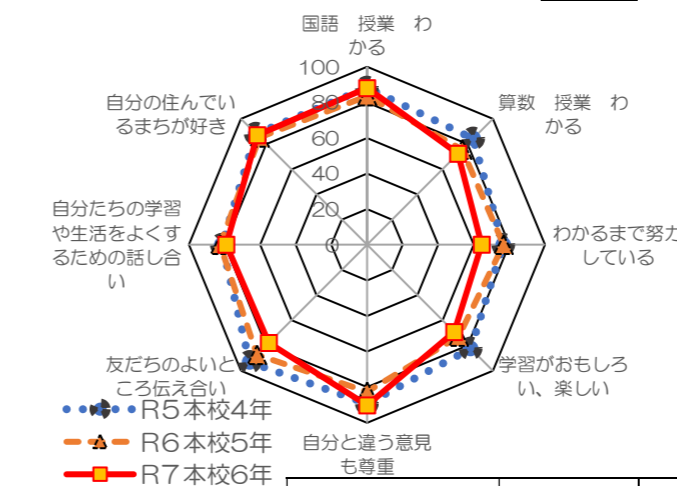
令和7年度 川崎市学習状況調査 5年生



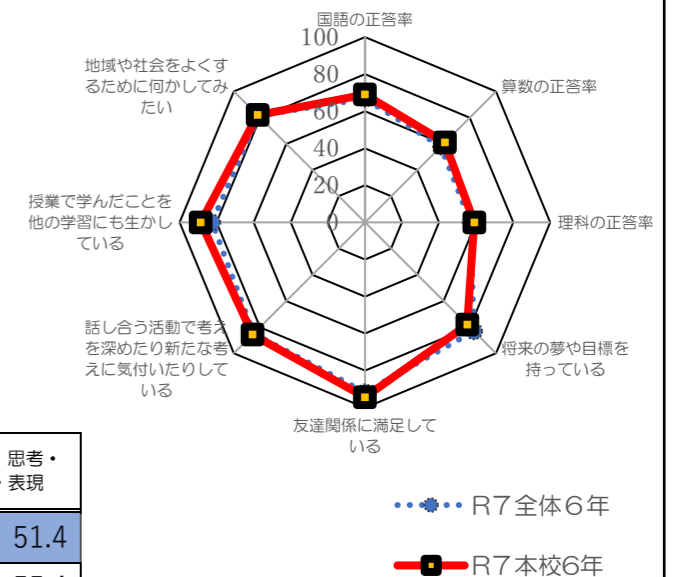
・国語の授業がわかるの値が85.6ポイント、算数の授業がわかるの値が83.6ポイントと、両方とも高い数値となりました。学習に対してわかるまで努力していると答えた児童が79.5ポイント（4年時76.5ポイント）と高くなっており、児童の学習に対する意欲は向上していることがわかります。

・国語の授業で、グループで話し合いや教え合いをしていると答えた児童が、4年時に82.5ポイントだったのが今年度は86.9ポイントとなりました。しかし、国語の「話すこと聞くこと」の数値が74.6ポイントと全体の76.4ポイントよりも低くなりました。この結果から、日々の学習の中で互いの考えを伝え合うことの楽しさを感じている児童は多くなっていますが、聞いたことを自分の考えと比較したり、自分の考えの中に生かしたりする活動には至っていないということが考えられます。本校で大切にしている「あたたかな聴き方」「やさしい話し方」の取り組みを通して、友達の考えにも着目できる活動をさらに増やしていこうと思います。

令和7年度 川崎市学習状況調査 6年生



全国学力・学習状況調査 6年生



・国語の学習がわかるの数値が4年時に88.2ポイント、5年時には83.5ポイントとなりましたが、今年度は88.1ポイントとV字に回復しました。一方で算数の学習がわかるの数値は4年時に84.3ポイント、5年時に75.7ポイント、今年度は72.3ポイントとなり、学年が上がるにつれて「わかる」と答える児童が少しずつ減っていることがわかりました。児童一人一人が「わかる」と感じられる個別最適な学びができる場を作っていく必要があります。本校の6年生は自分と違う意見も尊重しているの数値が90.1ポイントと高いことからわかるように、児童の人権意識が高いということがわかります。友達の考えも踏まえながら、より深く思考する機会を設けることで、理解につなげていけたらと思います。

・全国学力・学習状況調査の結果から、友達関係に満足しているの数値が94.3ポイント（全体6年91.7ポイント）ととても高くなりました。1年生のサポートをはじめとして、学校のリーダーとして全体を引っ張っている6年生です。個の力だけでなく、仲間を信頼し、共に一つ一つの活動に取り組めることに満足している児童が多いのではないかと思います。授業で学んだことを他の学習にも生かしているの値も88.6ポイント（6年全体82.5ポイント）と高くなりました。委員会活動や学校行事などこれからの学校生活にも学習で得た知識を生かしてくれることだろうと期待します。